

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4-②	商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくりを推進する	産業振興部、都市整備部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
魅力化実施店舗数 (累計)	店舗	10	18	31	39		50
商店街団体等主催・共催のイベントの来場者数(年間)	人	115,400	105,607	92,997	101,340		116,000
関連事業							
○商店街にぎわい創出事業○商店等魅力アップ推進事業○見附台周辺地区整備事業							
決算額							
	28年度	29年度	30年度	31年度			
事業費(千円)	7,190	27,040					
執行率(%)	83.28	93.40					
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<ul style="list-style-type: none"> ●アドバイザー派遣をはじめ、「匠の店」による「コト体験」の実施及び一店逸品運動に対する支援により、個店の魅力発信と経営力の強化を図りました。また、「まちゼミ」などのイベントや販売促進活動を支援し、商店街のにぎわい創出を図りました。 ●見附台周辺地区整備事業を推進するため、マーケットサウンディング調査の結果などを踏まえ、事業の概要となる実施方針を策定しました。 							

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<ul style="list-style-type: none"> ●商品以外の価値を提供するなど、消費者に選ばれる個店づくりを進めるほか、集客や購買につながる商店会活動を促進する必要があります。 ●見附台周辺地区整備事業を実施方針に基づき着実に進めるため、事業費の縮減や事業者の参入意欲を高める工夫と供用開始までのスケジュール管理が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●個店の経営強化を促進するため、アドバイザー派遣等の支援を行います。また、商店街の活性化を促進するため、「まちゼミ」など商店街団体等が行う共同販売促進活動に対して支援します。 ●事業者との対話等を実施し、より広く事業者を募集するための取組を進め、事業者の選考に向けた必要な手続きを進めます。また、平成33年度の供用開始に向け、民間活力を活かして事業を推進します。

